



# 気を付けよう、「美しい」言葉とアベ自公！

## 争点①アベノミクス

大会社と大金持ちはアベノミクスで潤って「大成功」。だから安倍氏はアベノミクスを声高にさえずる。

OECDの賃金統計では日本は、一九九一年に九位だった。上位はルクセンブルグ、米

国、スイス等。いずれも賃金は年々上昇。しかし、日本の賃金は横ばい。二〇一四年には十九位。韓国、スペインの下に。

福祉に使う筈の消費税は、所得税の最高税率、法人税率引き下げ、金持減税に使われた。結局、福祉切り下げ。金持ち減税を元に戻せば財源は十分ある筈だ。

## 争点②安保法、憲法

イラクのようにありもしない大量破壊兵器

を口実に米軍に攻め込まれたら反撃するのは当然。反撃は米軍に米

国への攻撃。すると集団的自衛権で米軍応援の義務が生じ自衛隊が動員される。戦争法を廃止しないと米国の戦争に巻き込まれる。

安倍氏は「改憲」の意図を隠し、消費税増税も延期。しかし、自民党改憲草案は憲法九条二項「戦力不保持」の廃止を掲げている。

## 争点③地震、原発

避難指示解除と云うが周辺の山林は放射能で汚染されたままの福島。地震が続く熊本。いずれも、国が抜本的な救援に乗り出さないと住民は救われない。

軍事費を削れば、被害者救援はもつと大々的に出来るのでは？  
みなさんはどう思われますか？

## 津軽鉄道と津軽富士

かなぎ 青森県五所川原市金木町

2016年6月



新青森に向かう五能線五所川原駅から津軽半島を北上する津軽鉄道がある。

その津軽鉄道のほぼ中央の金木に太宰治の生家がある。

駅から北方に富士山のような岩木山がみえる筈。しかし、残念ながら曇り。微かにシルエツトが見える。

折から、五所川原からのディーゼルカーが入って来た。ワンマンカーで運転手さんが車掌も兼ねる。

他に「津軽鉄道アテンダント」が乗り、観光客と見ると、沿線情報を説明してくれる。

一両だけのディーゼル車で一体どこに・・・という観光客のあてどなさを吹き払ってくれる。

